

授業科目	母性看護学概論	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		2年次	1	30		佐藤 愛美	有
授業概要	周産期のみならず広くライフサイクル各期にある母性とその家族の特性を理解し母性の看護活動について学ぶ。 1. 母性看護の基盤となる概念を理解できる。 2. セクシュアリティの意義及び看護の役割について理解できる。 3. 母性のライフサイクル各期の看護の役割について理解できる。 4. 母性及び父性の発達について学び、母性機能の維持向上に向けた看護の機能と役割を理解する。 5. 母性看護の現状と課題について理解できる。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	母性の概念/リプロダクティブヘルス/ライツ						講義 演習 講義
2	セクシュアリティとジェンダー						
3・4	家族の機能と発達						
5	母性看護と活用理論						
6	母性看護と倫理						
7	倫理事例学習 * 母性看護領域における倫理事例のグループワーク						
8	母性のライフサイクルと看護Ⅰ						
9	母性のライフサイクルと看護Ⅱ						
10	母性看護と目標/母性の健康と環境						
11	母性看護と活動の場/母性看護の役割						
12	母性看護の変遷/母性看護と法						
13	母性保健統計と母性保健活動						
14	母性と家族計画/母性看護の現状と課題						
15	試験						
テキスト	母性看護学〔1〕母性看護学概論/医学書院 母性看護学〔2〕母性看護学各論/医学書院 親と子のきずなはどうつくられるか/医学書院 国民衛生の動向						
評価方法	筆記試験						
先修条件	基礎看護学9科目の履修						